



2026 年 2 月 12 日

各 位

会 社 名 堺 化 学 工 業 株 式 会 社
代表者名 代表取締役社長 矢 倉 敏 行
(東証 プライム コード 4078)
問合せ先
役職・氏名 取締役経理部長 服 部 浩 之
電話番号 0 7 2 - 2 2 3 - 4 1 1 1

特別損失（減損損失）の計上と連結業績予想の修正 ならびに配当予想の修正（増配）に関するお知らせ

当社は、2026 年 3 月期第 3 四半期連結会計期間において、特別損失（減損損失）を計上することとなりました。これに伴い、2025 年 5 月 14 日に公表いたしました 2026 年 3 月期通期連結業績予想を下記のとおり修正するとともに、期末配当予想について上方修正いたしますので、お知らせいたします。

記

1. 特別損失（減損損失）の計上について

当社において、一部の固定資産について減損の兆候が認められたことから、当該固定資産に係る回収可能性を検討した結果、「固定資産の減損に係る会計基準」等に基づき減損処理を行ない、当第 3 四半期連結会計期間において、減損損失 2,418 百万円を特別損失に計上しております。

減損損失を計上した主なセグメントは以下のとおりです。

・化粧品材料セグメント

化粧品材料製造設備について事業投資してまいりましたが、中国経済の鈍化等の影響により損益が悪化したことに伴い、収益予測の見直しを行ないました。その結果、化粧品材料製造設備の帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額 2,413 百万円を減損損失として特別損失に計上しております。

2. 連結業績予想の修正について

2026 年 3 月期通期連結業績予想値の修正（2025 年 4 月 1 日～2026 年 3 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前 回 発 表 予 想 (A)	86,000	6,500	6,500	5,500	350.54
今 回 発 表 予 想 (B)	86,000	6,500	6,500	3,000	191.20
増 減 額 (B-A)	—	—	—	△2,500	
増 減 率 (%)	—	—	—	△45.5	
(ご参考)前期実績(2025 年 3 月期)	84,409	6,093	6,279	5,013	309.21

修正の理由

売上高、営業利益、経常利益は計画通り推移する見通しですが、上記「１．特別損失（減損損失）の計上について」に記載のとおり特別損失 2,433 百万円を計上した結果、親会社株主に帰属する当期純利益が前回公表予想値を下回る見込みとなりましたので、上記のとおり修正いたします。

3. 配当予想の修正について

	年間配当金				
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想(2025 年 5 月 14 日発表)	—	—	—	65.00	130.00
今回修正予想	—	—	—	80.00	145.00
当期実績	—	65.00	—		
前期実績(2025 年 3 月期)	—	62.50	—	72.50	135.00

修正の理由

当社は、2024 年 5 月 13 日に公表いたしました中期経営計画「変革・BEYOND2030」（2025 年 3 月期～2027 年 3 月期）において、株主の皆様への利益還元方針として、DOE 3 %を目安とした安定的かつ継続的な配当の実施を掲げております。

この方針のもと、2026 年 3 月期の期末配当予想につきましては、化粧品材料セグメントで上記のとおり減損損失を計上したものの、他のセグメントは堅調に推移していること等を総合的に勘案し、直近の配当予想から 80.00 円へと上方修正いたします。

※本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上